

2012年9月8日

静岡県知事 川勝平太 様

静岡県平和・国民運動センター 会長 須藤 達美  
憲法擁護静岡県民連合 代表委員 須藤 達美  
代表委員 橋本 勝六  
静岡県勤労者協議会連合会 会長 堀内 武治

沖縄県道 104 号線越え実弾射撃訓練の東富士演習場での実施  
及びオスプレイ配備と低空飛行訓練に関する申し入れ

県民生活の向上に向け、日々努力されていることに敬意を表します。

さて、標記について防衛省は「沖縄県道 104 号線越え実弾射撃訓練の分散・実施について(東富士演習場関連)」を発表し、東富士演習場における射撃訓練を 9 月 9 日から 20 日までの日程で実施する予定であることを明らかにしました。

沖縄県道 104 号線越え実弾射撃訓練は本土 5 か所へ分散・実施されてきましたが、基地の縮小、撤去ではなく国全体への移転、拡散、強化となっており、私たちは、この間、射撃訓練の東富士演習場での実施に反対し、抗議行動を行ってまいりました。

つきましては、地元自治体の長として、基地被害の拡散・拡大に反対し、富士山の世界遺産登録をめざす立場からも訓練を中止するよう、政府・防衛省、米政府及び米軍に申し入れること、また、危険・有害行為の取り締まり、環境破壊防止、安全対策の徹底をはかるよう申し入れます。

また、オスプレイの普天間基地配備と、キャンプ富士派遣・低空飛行訓練に反対し、県民の安全を守る立場からオスプレイ配備と低空飛行訓練を撤回するよう政府・防衛省、米政府及び米軍に申し入れるよう求めます。